

# ANAホールディングス株式会社 説明会

2020年3月期 第1四半期 決算説明会

2019年7月30日

取締役 執行役員  
グループ経理・財務室長

福澤 一郎



## 目次

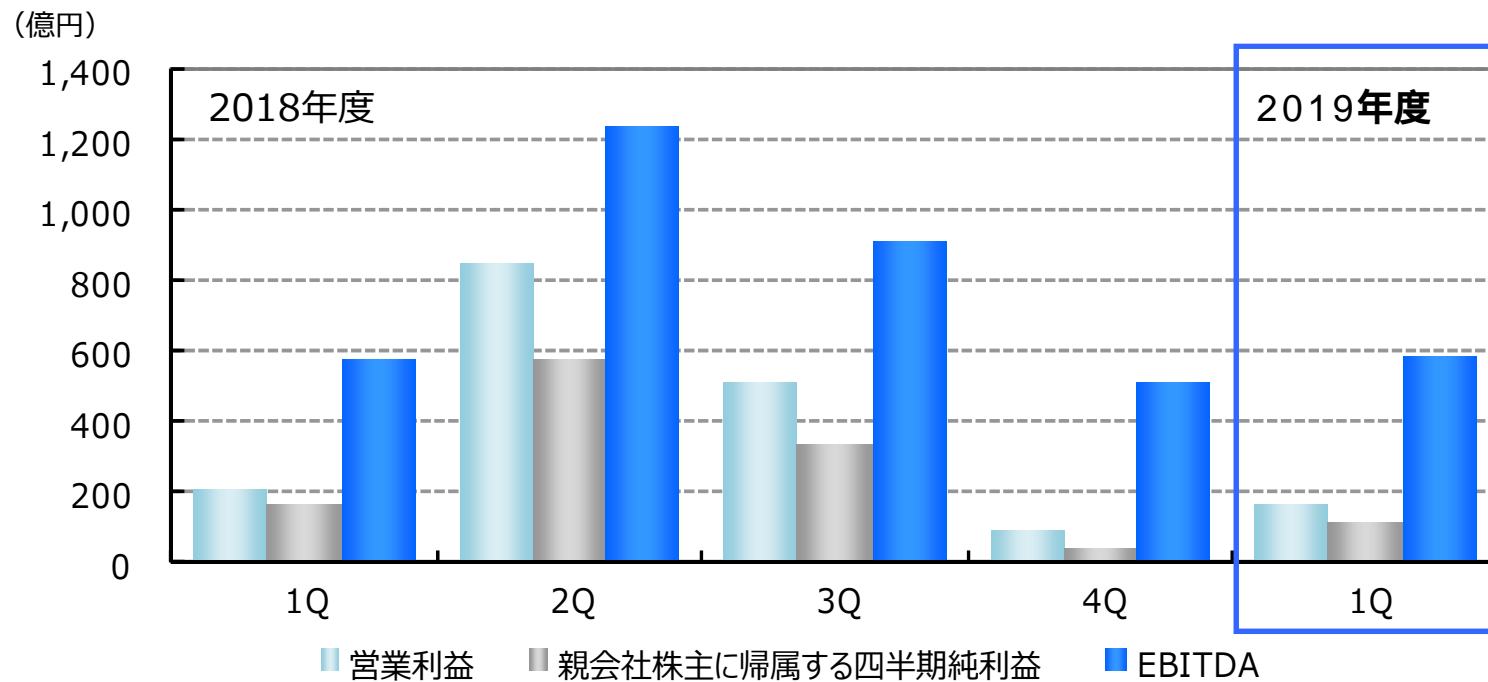
### 2019年度 第1四半期決算

1. 業績ハイライト	P. 3	5. 補足資料	
2. 連結決算概要		ESGに関する取り組み	P. 26
経営成績	P. 4	国際旅客 方面別実績（構成比）	P. 27
財政状態	P. 5	国際貨物 方面別実績（構成比）	P. 28
キャッシュフロー	P. 6	LCC 会社別実績	P. 29
セグメント別実績	P. 7	航空機数	P. 30
3. 航空事業			
収入・費用	P. 9		
営業利益 増減要因	P. 10		
ANA国際旅客	P. 11-13		
ANA国内旅客	P. 15-16		
ANA国際貨物	P. 17-19		
ANA国内貨物	P. 20		
燃油・為替ヘッジ（ANA）	P. 21		
LCC	P. 23-24		
4. ノンエア事業			
航空事業以外のセグメント	P. 25		

## 当第1四半期と前年度各四半期の業績比較

## 【2019年度 第1四半期 (連結)】

- 営業利益 : 161億円 (前年同期比 △ 39億円)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益 : 114億円 ( 同 △ 46億円)
- EBITDA : 583億円 ( 同 + 6億円)



## 経営成績

(億円)	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年差
売上高	4,848	5,005	+ 156
営業費用	4,648	4,843	+ 195
営業利益	200	161	△ 39
営業利益率 (%)	4.1	3.2	△ 0.9pt
営業外損益	△ 6	8	+ 15
経常利益	194	170	△ 23
特別損益	0	3	+ 3
親会社株主に帰属する四半期純利益	161	114	△ 46
四半期純利益	161	113	△ 48
その他包括利益	301	△ 36	△ 338
包括利益	463	76	△ 386

## 財政状態

(億円)	FY2018 期末	FY2019 第1四半期末	前年度 期末差
総資産	26,871	27,183	+ 312
自己資本	10,994	10,819	△ 174
自己資本比率(%)	40.9	39.8	△ 1.1pt
有利子負債残高	7,886	8,110	+ 224
D/Eレシオ (倍)	0.7	0.7	+ 0.0
純有利子負債残高 *	4,949	5,331	+ 381

\* 純有利子負債残高 = 有利子負債残高 - (流動資産 (現金及び預金 + 有価証券))

## キャッシュフロー

(億円)	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年差
営業キャッシュフロー	810	1,158	+ 348
投資キャッシュフロー	△ 609	△ 1,019	△ 410
財務キャッシュフロー	△ 105	△ 57	+ 47
現金及び現金同等物の増減額	98	75	△ 23
現金及び現金同等物の期首残高	2,705	2,118	} + 80
現金及び現金同等物の期末残高	2,803	2,199	
減価償却費	376	421	+ 45
設備投資額 (固定資産のみ)	740	1,305	+ 565
実質フリーキャッシュフロー (3ヶ月超の定期・譲渡性預金を除く)	124	△ 98	△ 223
EBITDA (営業利益 + 減価償却費)	576	583	+ 6
EBITDAマージン (%)	11.9	11.7	△ 0.2pt

## セグメント別実績

(億円)		FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年差
売上高	航空事業	4,264	4,397	+ 132
	航空関連事業	699	739	+ 39
	旅行事業	360	382	+ 21
	商社事業	369	375	+ 6
	その他	93	103	+ 10
	調整額	△ 938	△ 992	△ 53
	合計 (連結)	4,848	5,005	+ 156
営業利益	航空事業	183	141	△ 42
	航空関連事業	42	38	△ 3
	旅行事業	△ 0	4	+ 4
	商社事業	7	7	+ 0
	その他	6	5	△ 0
	調整額	△ 37	△ 35	+ 1
	合計 (連結)	200	161	△ 39

Intentionally Blank

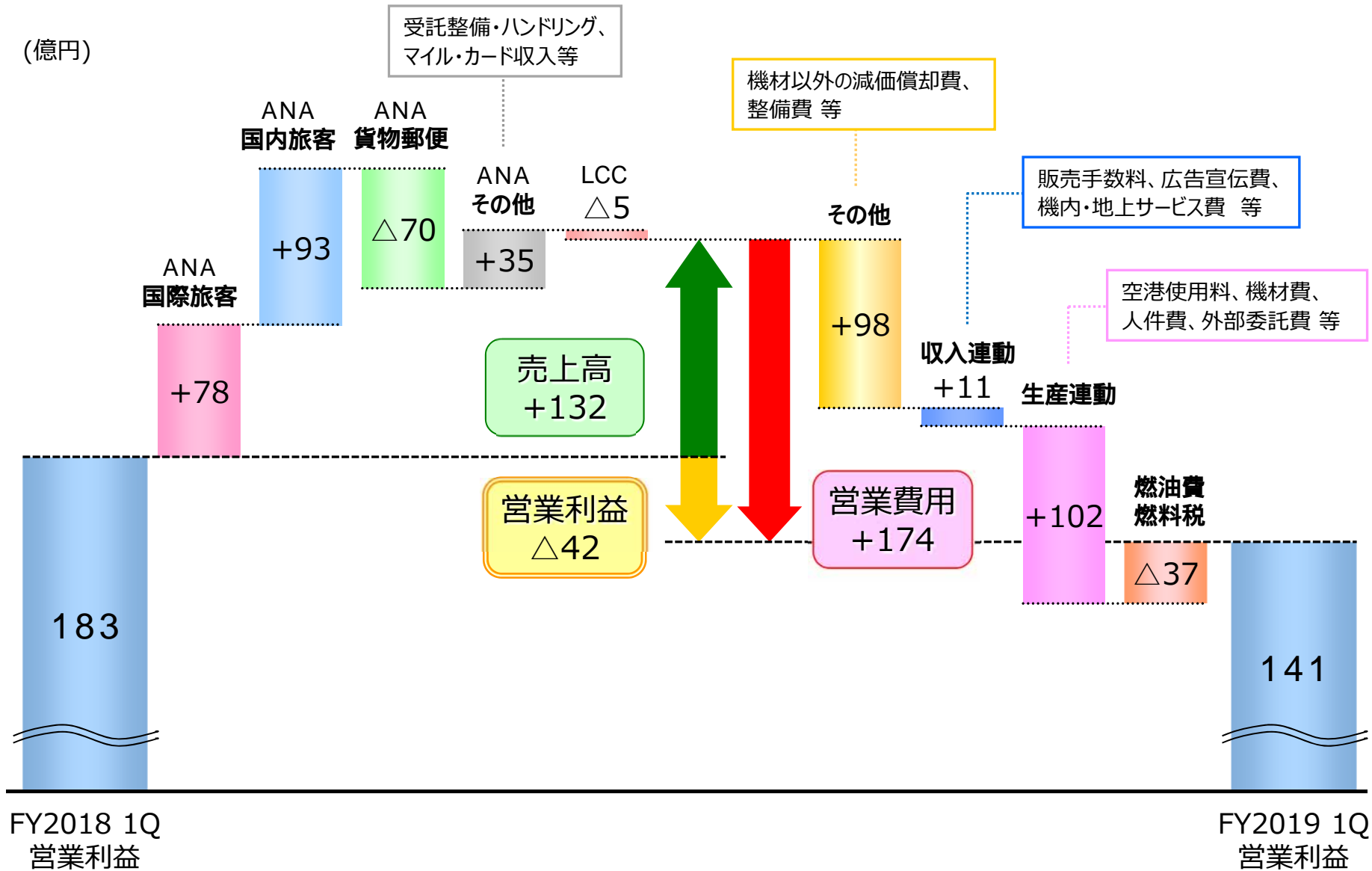


## 収入・費用

(億円)		FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年差
売上高	ANA			
	国際旅客	1,562	1,641	+ 78
	国内旅客	1,568	1,662	+ 93
	貨物郵便	413	343	△ 70
	その他	507	543	+ 35
	LCC	211	206	△ 5
	合計	4,264	4,397	+ 132
営業費用	燃油費・燃料税	856	819	△ 37
	空港使用料	302	306	+ 3
	航空機材賃借費	296	321	+ 24
	減価償却費	359	403	+ 44
	整備部品・外注費	370	445	+ 74
	人件費	517	525	+ 8
	販売費	277	280	+ 3
	外部委託費	587	631	+ 43
	その他	511	521	+ 9
		合計	4,080	4,255
営業利益	営業利益	183	141	△ 42
	EBITDA (営業利益+減価償却費)	542	545	+ 2
	EBITDAマージン (%)	12.7	12.4	△ 0.3pt

## 営業利益 増減要因

(億円)



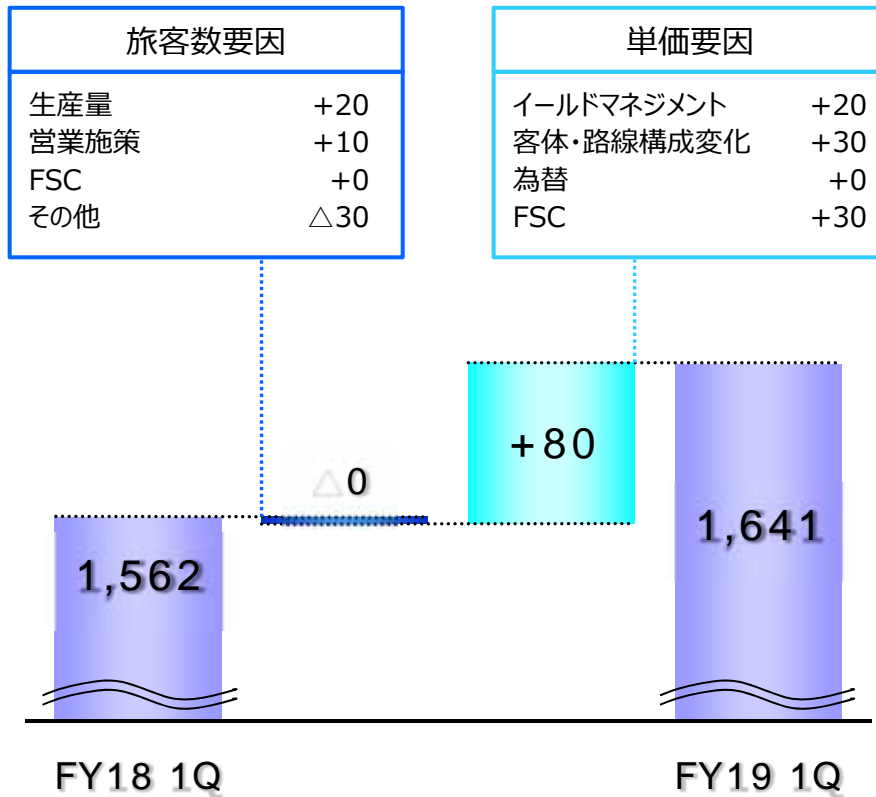
## ANA国際旅客

	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年比(%)
座席キロ (百万)	16,608	17,137	+ 3.2
旅客キロ (百万)	12,509	12,917	+ 3.3
旅客数 (千人)	2,509	2,507	△ 0.1
座席利用率 (%)	75.3	75.4	+ 0.1pt*
旅客収入 (億円)	1,562	1,641	+ 5.1
ユニットレベニュー (円) (旅客収入/座席キロ)	9.4	9.6	+ 1.8
イールド (円) (旅客収入/旅客キロ)	12.5	12.7	+ 1.7
単価 (円) (旅客収入/旅客数)	62,273	65,473	+ 5.1

\* 座席利用率のみ前年差

# ANA国際旅客（事業動向）

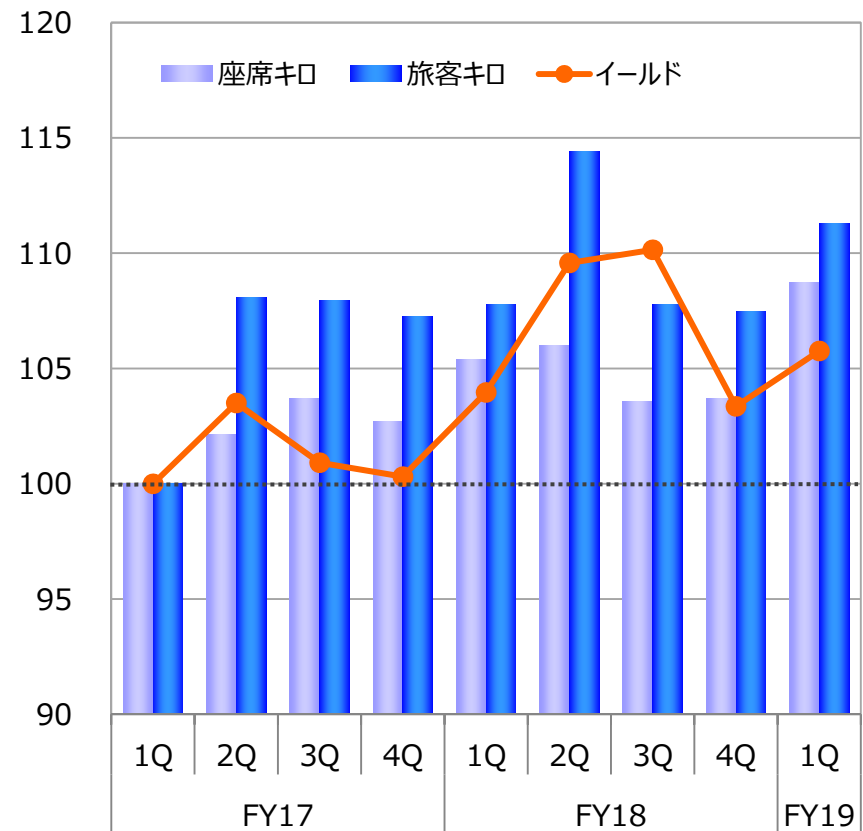
## 第1四半期 収入増減要因



(億円)

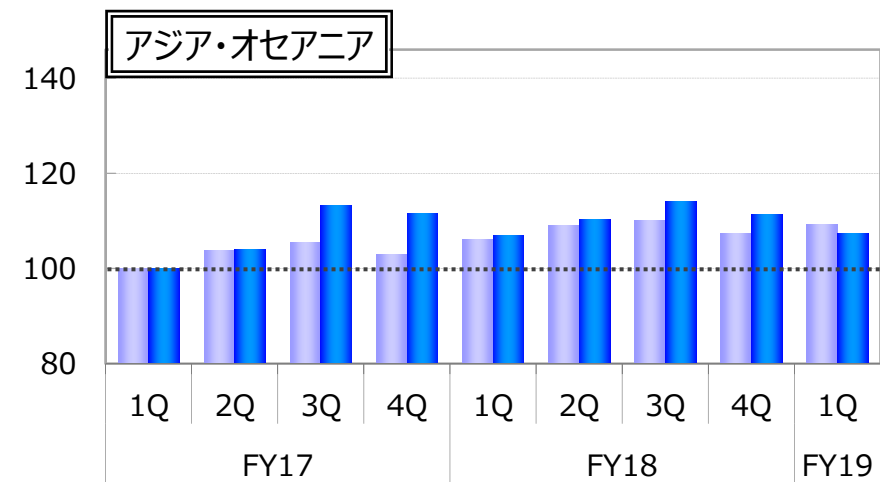
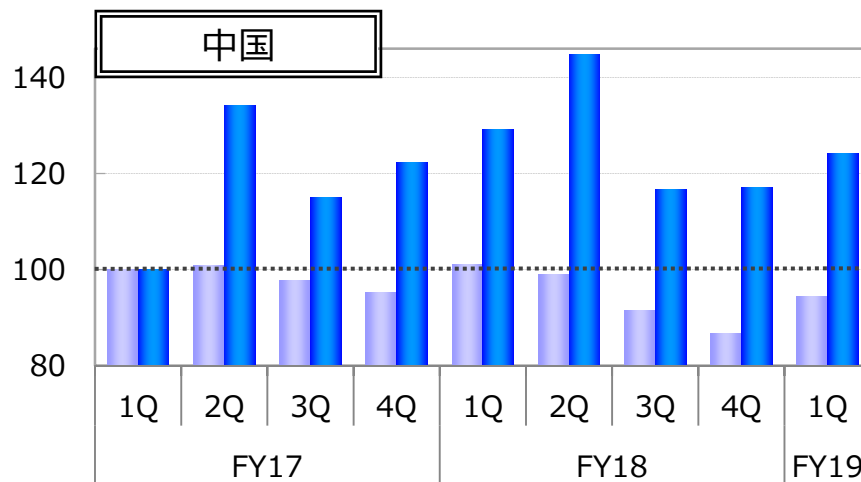
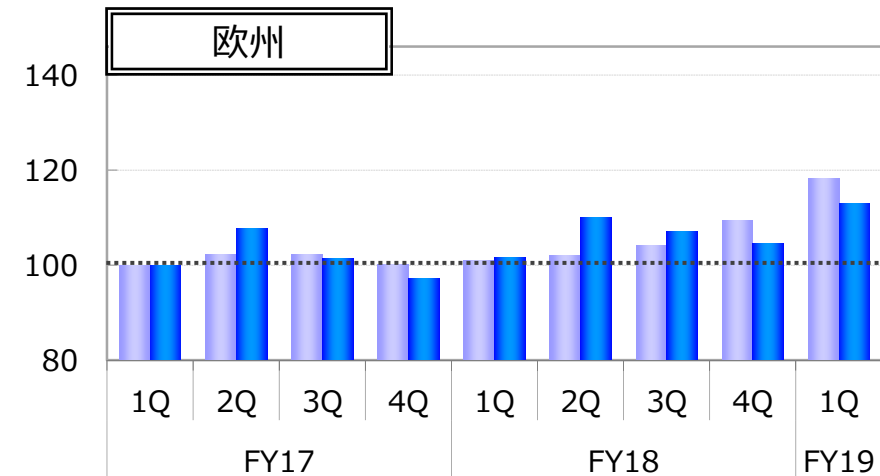
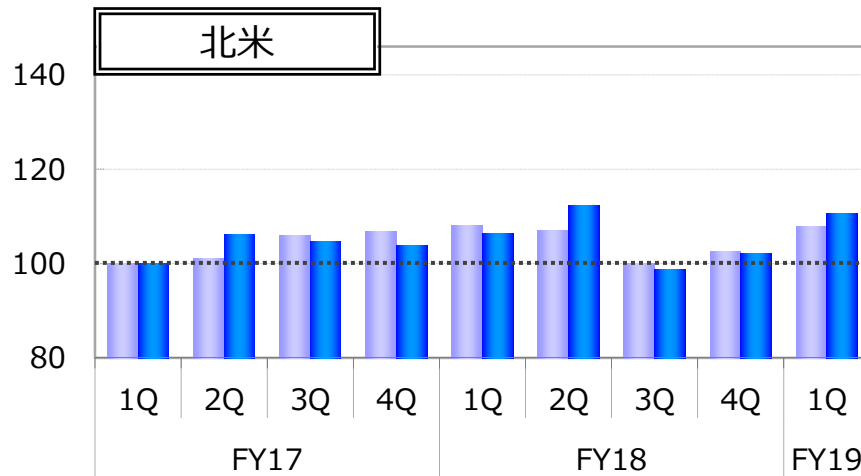
## 四半期別 実績推移

指数 (FY17 1Q=100)



## ANA国際旅客（四半期別・方面別 推移）

指数 (FY17 1Q=100)    ■ : 座席キロ    ■ : 旅客キロ



Intentionally Blank

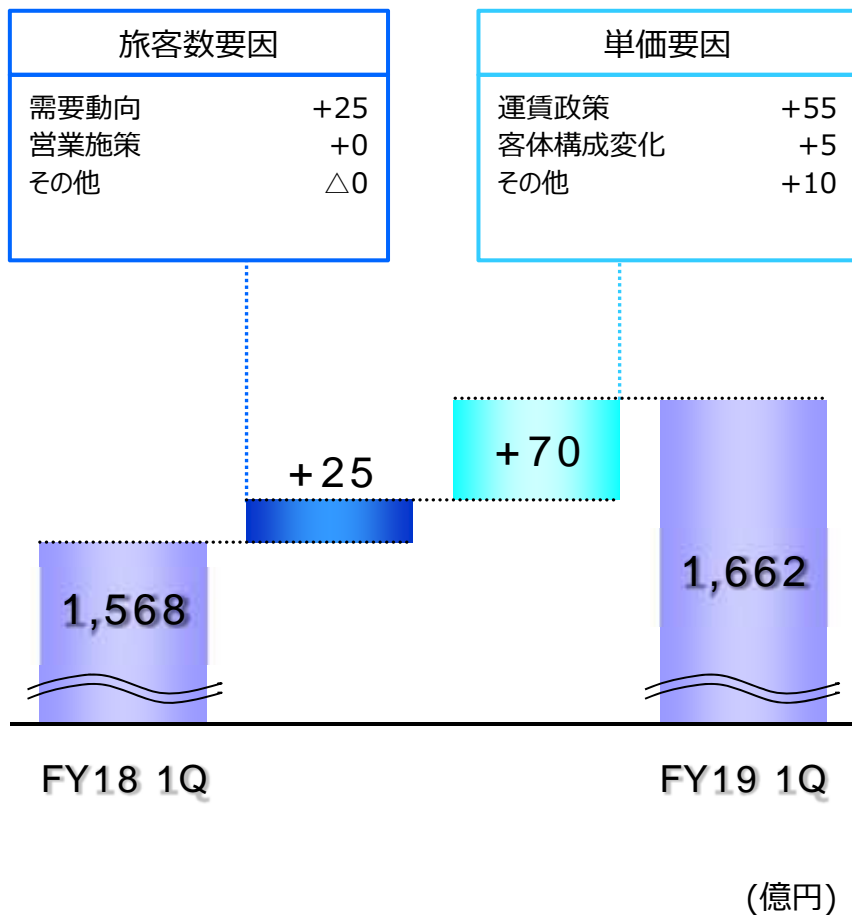
## ANA国内旅客

	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年比(%)
座席キロ (百万)	14,551	14,781	+ 1.6
旅客キロ (百万)	9,669	9,913	+ 2.5
旅客数 (千人)	10,668	10,840	+ 1.6
座席利用率 (%)	66.4	67.1	+ 0.6pt*
旅客収入 (億円)	1,568	1,662	+ 6.0
ユニットレベニュー (円) (旅客収入/座席キロ)	10.8	11.2	+ 4.3
イールド (円) (旅客収入/旅客キロ)	16.2	16.8	+ 3.4
単価 (円) (旅客収入/旅客数)	14,706	15,338	+ 4.3

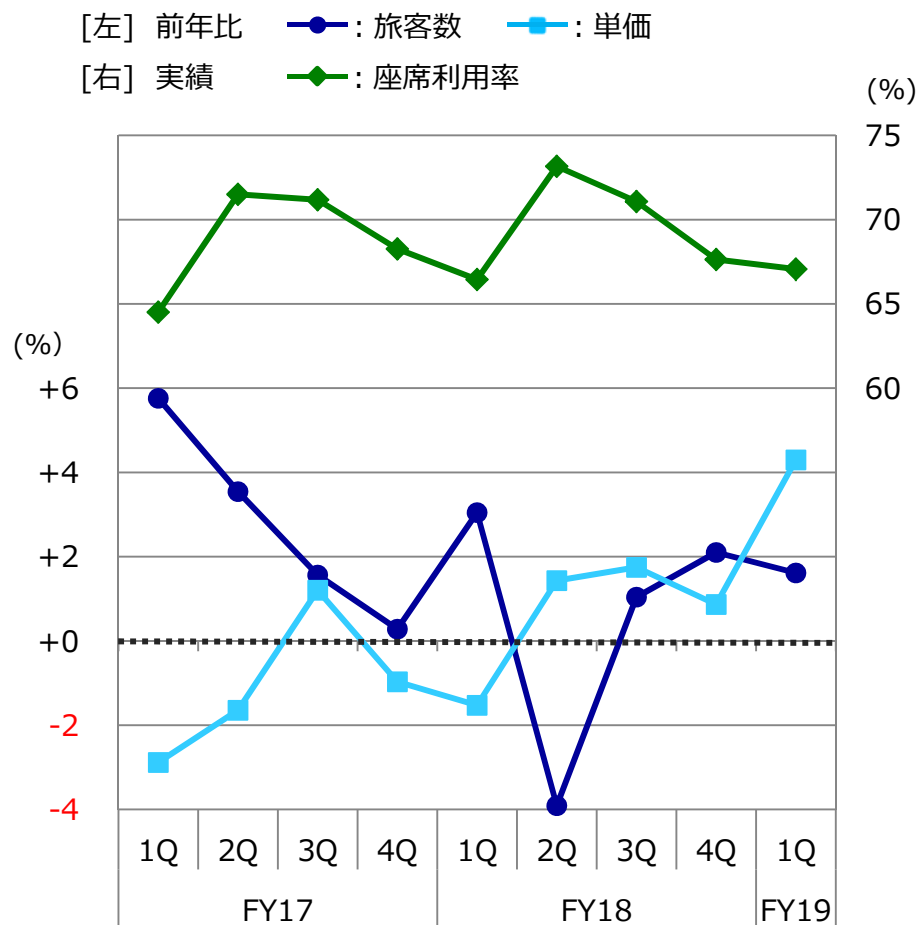
\* 座席利用率のみ前年差

# ANA国内旅客（事業動向）

## 第1四半期 収入増減要因



## 四半期別 実績推移





## ANA国際貨物（ベリー＋フレighter）

	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年比(%)
有効貨物トンキロ（百万）	1,798	1,792	△ 0.3
有償貨物トンキロ（百万）	1,134	1,034	△ 8.9
貨物輸送重量（千トン）	245	213	△ 13.2
貨物重量利用率（%）	63.1	57.7	△ 5.4pt*
貨物収入（億円）	320	261	△ 18.3
ユニットレベニュー（円） （貨物収入／有効貨物トンキロ）	17.8	14.6	△ 18.1
イールド（円） （貨物収入／有償貨物トンキロ）	28.2	25.3	△ 10.3
重量単価（円/kg） （貨物収入／貨物輸送重量）	130	122	△ 5.9

\* 貨物重量利用率のみ前年差

## ANA国際貨物（フレイターのみ）

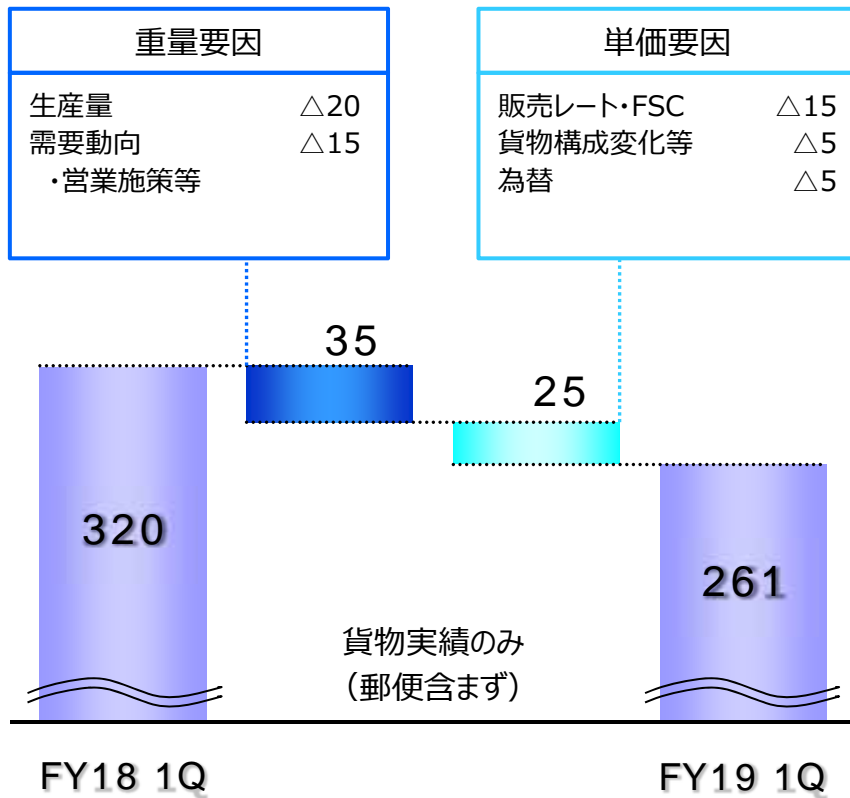
本表のデータは、P.17記載実績の内数

	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年比(%)
有効貨物トンキロ（百万）	307	350	+ 13.9
有償貨物トンキロ（百万）	216	223	+ 3.6
貨物輸送重量（千トン）	93	79	△ 15.2
貨物重量利用率（%）	70.3	63.9	△ 6.3pt*
貨物収入（億円）	92	79	△ 13.9
ユニットレベニュー（円） （貨物収入／有効貨物トンキロ）	30.1	22.7	△ 24.4
イールド（円） （貨物収入／有償貨物トンキロ）	42.8	35.6	△ 16.9
重量単価（円/kg） （貨物収入／貨物輸送重量）	99	100	+ 1.5

\* 貨物重量利用率のみ前年差

# ANA国際貨物（事業動向）

## 第1四半期 収入増減要因

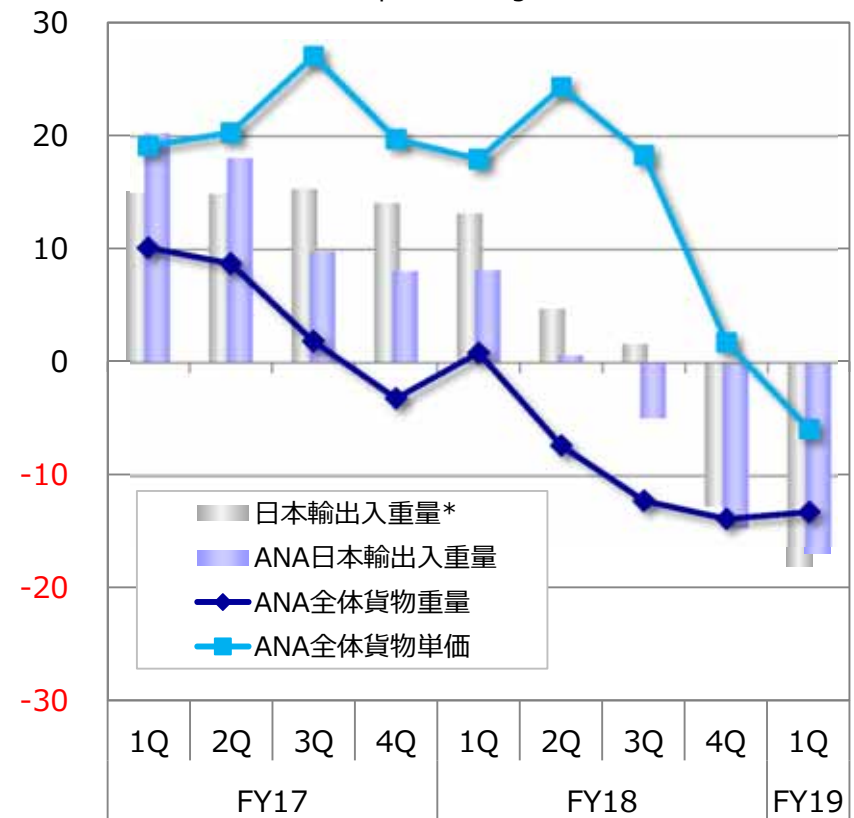


(億円)

## 四半期別 実績推移

(前年比：%)

\* Japan Aircargo Forwarders Association



## ANA国内貨物

	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年比(%)
有効貨物トンキロ (百万)	426	428	+ 0.5
有償貨物トンキロ (百万)	100	93	△ 6.8
貨物輸送重量 (千トン)	96	89	△ 7.2
貨物重量利用率 (%)	23.5	21.8	△ 1.7pt*
貨物収入 (億円)	70	61	△ 12.7
ユニットレベニュー (円) (貨物収入/有効貨物トンキロ)	16.5	14.4	△ 13.1
イールド (円) (貨物収入/有償貨物トンキロ)	70.3	65.9	△ 6.3
重量単価 (円/kg) (貨物収入/貨物輸送重量)	73	69	△ 5.8

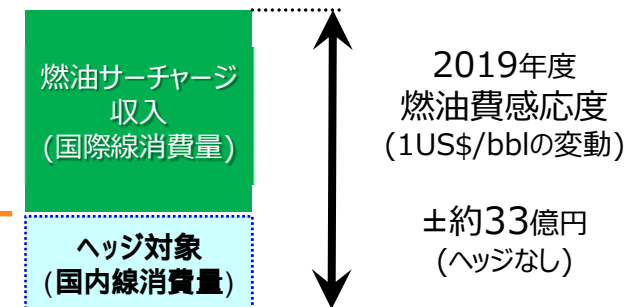
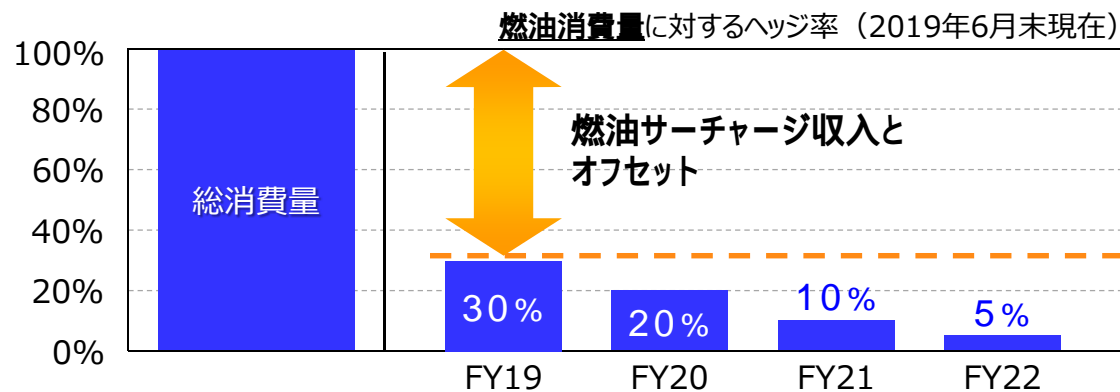
\* 貨物重量利用率のみ前年差

## 燃油・為替ヘッジ (ANA)

### 1. 燃油ヘッジ 基本方針

- 1) 国内線消費量を対象にヘッジ (3年前から取引開始)
- 2) 国際線消費量は原則としてヘッジ対象外 (燃油サーチャージ収入で対応)

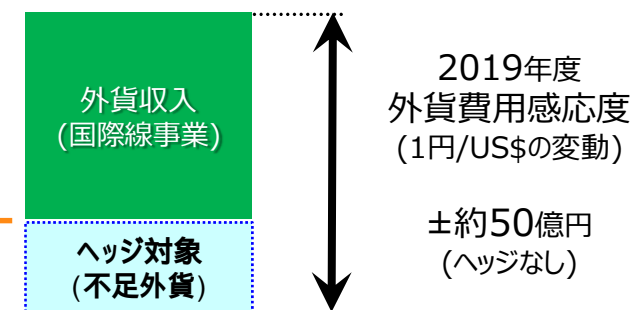
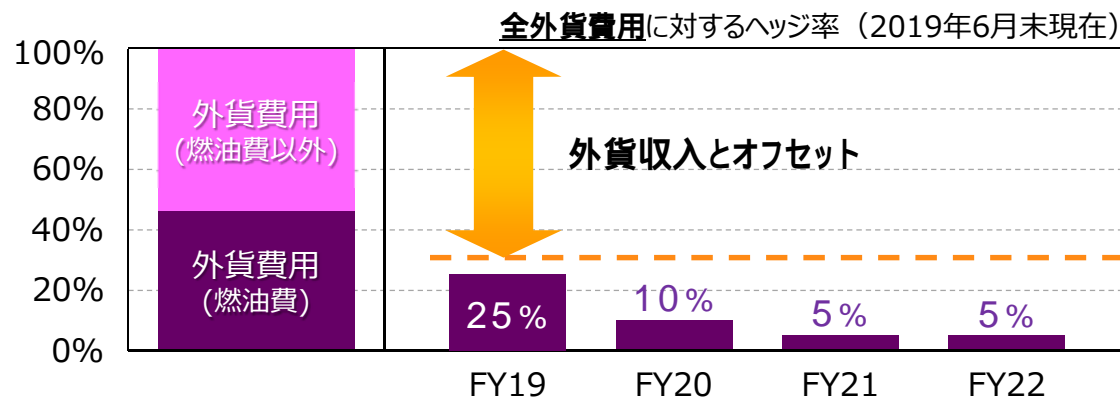
(US\$/bbl)	FY19 Q1実績	FY19 前提
ドバイ原油	67.6	65
シンガポールケロシン	79.7	80



### 2. 為替ヘッジ 基本方針

- 1) 不足する外貨量を対象にヘッジ (3年前から取引開始)

(円/US\$)	FY19 Q1実績	FY19 前提
ドル円レート	110.0	110



Intentionally Blank

## LCC

(Peach Aviation、バニラエア 合計)	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年比(%)
座席キロ (百万)	2,947	2,873	△ 2.5
旅客キロ (百万)	2,547	2,462	△ 3.3
旅客数 (千人)	1,997	1,941	△ 2.8
座席利用率 (%)	86.4	85.7	△ 0.7pt*
売上高 (億円) **	211	206	△ 2.5
ユニットレベニュー (円) (売上高/座席キロ)	7.2	7.2	△ 0.0
イールド (円) (売上高/旅客キロ)	8.3	8.4	+ 0.8
単価 (円) (売上高/旅客数)	10,606	10,637	+ 0.3

\* 座席利用率のみ前年差

\*\* 売上高に付帯収入を含む



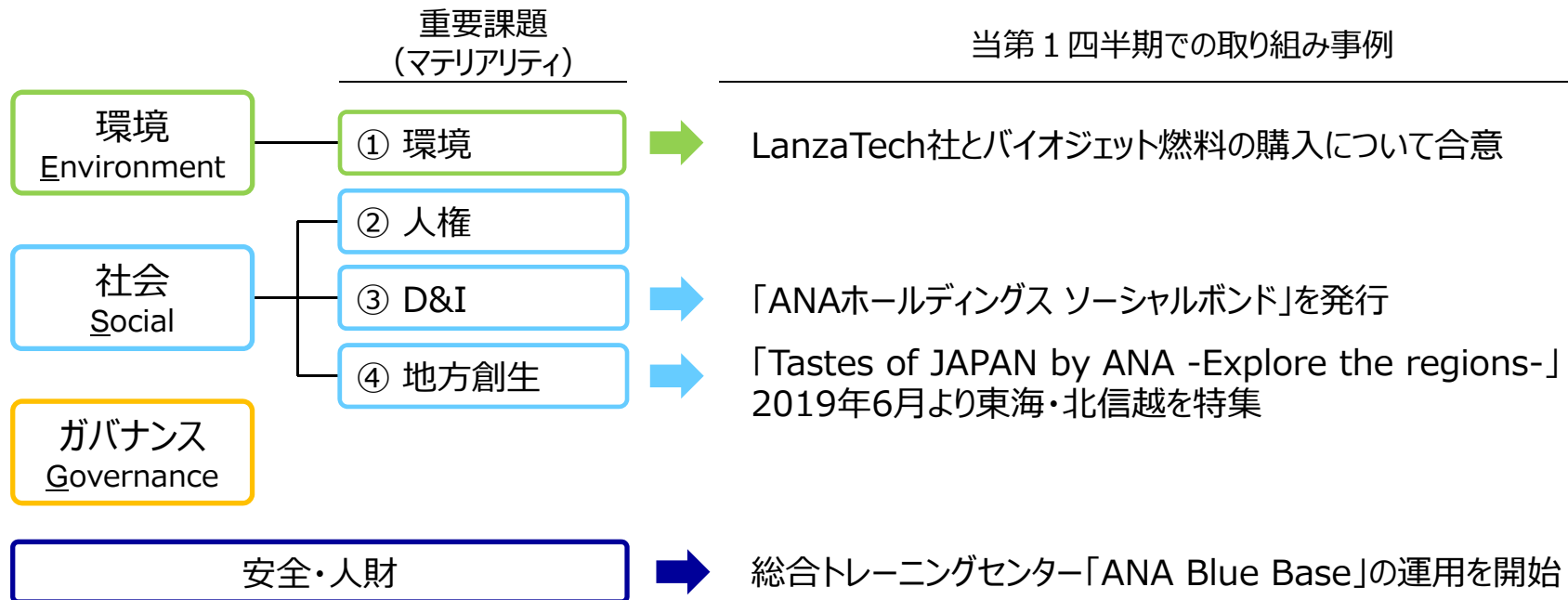


## 航空事業以外のセグメント

(億円)	航空関連事業			旅行事業		
	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年差	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年差
売上高	699	739	+ 39	360	382	+ 21
営業利益	42	38	△ 3	△ 0	4	+ 4
減価償却費	11	12	+ 1	1	1	+ 0
EBITDA (営業利益+減価償却費)	53	51	△ 2	0	5	+ 4
EBITDAマージン(%)	7.7	6.9	△ 0.7pt	0.1	1.4	+ 1.3pt

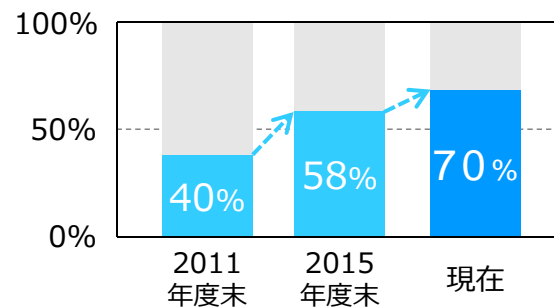
	商社事業			その他		
	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年差	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年差
売上高	369	375	+ 6	93	103	+ 10
営業利益	7	7	+ 0	6	5	△ 0
減価償却費	3	3	△ 0	0	0	+ 0
EBITDA (営業利益+減価償却費)	10	10	+ 0	6	6	△ 0
EBITDAマージン(%)	2.8	2.8	△ 0.0pt	7.1	6.3	△ 0.8pt

## ESGに関する取り組み



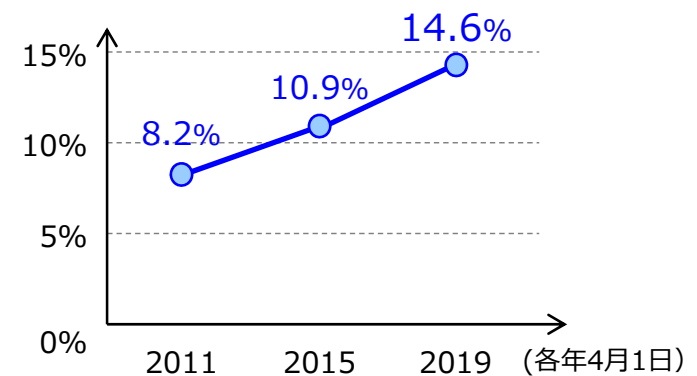
## 関連指標の推移

1. [環境] 省燃費機材の構成比(ANA)



【対象】 B777、B787、B737-700/-800、  
A321neo、A320neo

2. [D&amp;I] 女性管理職比率(ANA)



## ANA国際旅客 方面別実績（構成比）

		FY2019 第1四半期 構成比	前年差
旅客収入	北米	30.9	△ 0.1
	欧州	20.6	+ 0.8
	中国	14.1	△ 0.6
	アジア・オセアニア	29.6	△ 0.3
	ハワイ	4.8	+ 0.2
座席キロ	北米	32.5	△ 1.1
	欧州	17.6	+ 2.1
	中国	9.7	△ 1.0
	アジア・オセアニア	35.1	△ 0.1
	ハワイ	5.1	+ 0.2
旅客キロ	北米	33.3	+ 0.2
	欧州	17.5	+ 1.3
	中国	9.8	△ 0.7
	アジア・オセアニア	33.8	△ 1.0
	ハワイ	5.6	+ 0.2

## ANA国際貨物 方面別実績（構成比）

		FY2019 第1四半期 構成比	前年差
貨物収入	北米	36.6	+ 2.0
	欧州	14.9	+ 0.5
	中国	21.6	△ 1.9
	アジア・オセアニア	23.4	△ 0.1
	その他	3.4	△ 0.6
有効貨物 トンキロ	北米	44.2	+ 3.0
	欧州	12.9	△ 2.2
	中国	14.0	△ 1.2
	アジア・オセアニア	27.1	+ 0.7
	その他	1.8	△ 0.3
有償貨物 トンキロ	北米	43.8	+ 1.6
	欧州	16.9	+ 0.1
	中国	12.7	△ 0.7
	アジア・オセアニア	24.7	△ 0.7
	その他	2.0	△ 0.3

## LCC 会社別実績



	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年比(%)
座席キ〇 (百万)	1,814	2,043	+ 12.6
旅客キ〇 (百万)	1,598	1,781	+ 11.4
旅客数 (千人)	1,365	1,472	+ 7.8
座席利用率 (%)	88.1	87.2	△ 0.9pt*





	FY2018 第1四半期	FY2019 第1四半期	前年比(%)
座席キ〇 (百万)	1,133	830	△ 26.8
旅客キ〇 (百万)	948	681	△ 28.2
旅客数 (千人)	632	469	△ 25.8
座席利用率 (%)	83.7	82.1	△ 1.6pt*

\* 座席利用率のみ前年差

## 航空機数



	FY2018 期末	FY2019 第1四半期末	前年度 期末差	保有機数	リース機数
Airbus A380-800	1	2	+ 1	2	-
Boeing 777-300/-300ER	29	29	-	26	3
Boeing 777-200/-200ER	20	20	-	16	4
Boeing 777-F	0	2	+ 2	2	-
Boeing 787-10	1	1	-	1	-
Boeing 787-9	30	31	+ 1	27	4
Boeing 787-8	36	36	-	31	5
Boeing 767-300/-300ER	29	27	△ 2	22	5
Boeing 767-300F/-300BCF	12	12	-	9	3
Airbus A321-200neo	11	11	-	-	11
Airbus A321-200	4	4	-	-	4
Airbus A320-200neo	9	9	-	9	-
Airbus A320-200	5	3	△ 2	3	-
Boeing 737-800	40	40	-	25	15
Boeing 737-700	7	7	-	7	-
Boeing 737-500	7	7	-	7	-
Bombardier DHC-8-400	24	24	-	24	-
<b>ANA 計</b>	<b>265</b>	<b>265</b>	<b>-</b>	<b>211</b>	<b>54</b>
peach  Vanilla Air  Airbus A320-200	39	40	+ 1	-	40
<b>ANAグループ 計</b>	<b>304</b>	<b>305</b>	<b>+ 1</b>	<b>211</b>	<b>94</b>

グループ経営理念

安心と信頼を基礎に、世界をつなぐ心の翼で夢にあふれる未来に貢献します

グループ安全理念

安全は経営の基盤であり社会への責務である  
 私たちはお互いの理解と信頼のもと確かなしくみで安全を高めていきます  
 私たちは一人ひとりの責任ある誠実な行動により安全を追求します

グループ経営ビジョン

ANAグループは、お客様満足と価値創造で  
 世界のリーディングエアライングループを目指します

グループ行動指針  
 (ANA's Way)

私たちは「あんしん、あったか、あかるく元気！」に、次のように行動します。

1. 安全 (Safety)  
 安全こそ経営の基盤、守り続けます。
2. お客様視点 (Customer Orientation)  
 常にお客様の視点に立って、最高の価値を生み出します。
3. 社会への責任 (Social Responsibility)  
 誠実かつ公正に、より良い社会に貢献します。
4. チームスピリット (Team Spirit)  
 多様性を活かし、真摯に議論し一致して行動します。
5. 努力と挑戦 (Endeavor)  
 グローバルな視野を持って、ひたむきに努力し枠を超えて挑戦します。

## 免責事項

当資料には、弊社の現在の計画、見積り、戦略、確信に基づく見通しについての記述がありますが、歴史的な事実でないものは、全て将来の業績に関わる見通しです。これらは現在入手可能な情報から得られた弊社の判断及び仮説に基づいています。

弊社グループの主要事業である航空事業には、空港使用料、航空機燃料税等、弊社の経営努力では管理不可能な公的負担コストが伴います。また、弊社が事業活動を行っている市場は状況変化が激しく、技術、需要、価格、経済環境の動向、外国為替レートの変動、その他多くの要因により急激な変化が発生する可能性があります。これらのリスクと不確実性のために、将来における弊社の業績は当資料に記述された内容と大きく異なる可能性があります。従って、弊社が設定した目標は、全て実現することを保証するものではありません。

当資料はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.ana.co.jp/group/investors>

株主・投資家情報 → I R 資料室 → 決算説明会資料

**ANAホールディングス(株) グループ経理・財務室 財務企画・I R 部**

Eメール : [ir@anahd.co.jp](mailto:ir@anahd.co.jp)